

KaVo 最新ニュースや国内外の歯科トレンドなど、お得な情報をお届けします

カボニュースレター

15
Volume

2015年春

すべての患者さまに安心いただける診療を

Inspiring best practices



コンテンツ

- 新製品紹介 New product
- トピックス Topics
- サービス豆知識 Service trivia
- 海外トピックス Overseas topics
- ご案内 Information
- 出展 Exhibition



KaVo. Dental Excellence.

IPS e.max CAD ARCTICA

発売以来ご好評を頂いていますIPS e.maxキャドに、新しくIPS e.max キャドARCTICAが発売になります。この新しいCAD/CAM用ブロックは、KaVo CAD/CAMシステム専用のホルダーが接着されており、従来のようにブロックとホルダーをユーザー様自身で接着

していただく手間が不要になります。また、様々な症例への対応が可能なサイズ、透明度、色調が選べ、さらに審美性の高い修復物の製作が容易になります。

特長

IPS e.maxキャドはニケイ酸リチウムを使用し、天然歯のような美しい透明度を持ちながら、360MPaという高い曲げ強度を持った修復物を製作できます。高い強度がありながら、天然歯に近い摩耗性を持っているため、対合歯に優しい素材です。

- ▶ 従来のガラスセラミックやハイブリッドセラミックと比較して強度が高く、割れにくい材料
- ▶ 豊富な材料で、幅広いケースに対応するシステム
- ▶ 特徴的な青みがある段階（ブルーステート）では150MPa程度の曲げ強度で、CAD/CAM機器でのミリングが容易
- ▶ Ivoclar vivadent製のファーンレスでクリスタライゼーションをすることで、より高い強度の修復物を製作



photo Ivoclar vivadent

ブロックサイズ

C14: W12.0 X L14.0 X H18.0 mm

C16: W17.325 X L15.85 X H18.0 mm

販売名: IPS e.max キャド ARCTICA
 一般的名称: 歯科切削加工用セラミックス
 認証番号: 220AGBZX00008000
 管理医療機器

製品	色調
IPS e.max キャド ARCTICA インパルス C14 5入	V1 V2 V3 01 02
IPS e.max キャド ARCTICA HT C14 5入	BL1 BL2 BL3 BL4 A1 A2 A3 A3.5 A4 B1 B2 B3 B4 C1 C2 C3 C4 D2 D3 D4
IPS e.max キャド ARCTICA LT C14 5入	BL1 BL2 BL3 BL4 A1 A2 A3 A3.5 A4 B1 B2 B3 B4 C1 C2 C3 C4 D2 D3 D4
IPS e.max キャド ARCTICA LT C16 5入	BL2 A1 A2 A3 A3.5 B1 B2 C1 C2 D2
IPS e.max キャド ARCTICA LT C14 5入	MO0 MO1 MO2 MO3 MO 4 BL1 BL2

テクニカルデータ

熱膨張係数 CTE(100~400°C) [10 ⁻⁵ K ⁻¹]	10.2
熱膨張係数 CTE(100~500°C) [10 ⁻⁵ K ⁻¹]	10.5
曲げ強度(2軸) [MPa] *1	360
破壊靱性 [MPa・M ^{0.5}]	2.25
弾性係数 [GPa]	95
ビッカース硬度 [MPa]	5800
溶解性 [μg/cm ²] *1	40
クリスタライゼーション温度 [°C]	840~850

*1ISO 6872による

アークティカ VITA エナミック 新色

昨年3月に発売しましたアークティカ VITA エナミックに4種類の新色が加わりました。

製品	色調
アークティカ VITA ENAMIC HT 5入 EM14	0M1
アークティカ VITA ENAMIC HT 5入 EM14	1M1
アークティカ VITA ENAMIC HT 5入 EM14	0M1
アークティカ VITA ENAMIC HT 5入 EM14	1M1

アークティカ VITA エナミックは破折しにくく優れた耐久性を持つハイブリッドレジンで、小白歯部クラウンに使用される場合には保険適用が認められています。この新色追加にともない、より幅広い症例でご使用いただけます。



販売名: カボ エナミック
 一般的名称: 歯科切削加工用レジン材料
 認証番号: 226AIBZX00006000
 管理医療機器

ソニックフレックス エアースケーラー エンドクリーン

ソニックフレックス エアースケーラー用チップに、新たに根管の洗浄、デブリ(堆積物)やスメア層の除去に便利な「エンドクリーン」チップ(2003用/2008用)が発売されました。

「エンドクリーン」チップには、専用のニードル(2003用/2008用共通・別売)があり、3種類(015/020/025)のサイズがあります。

また、これまでソニックフレックス エアースケーラー 2008 クイックシリーズのみでご利用いただいていた「セム」「プレップクラウン」「プレップCAD/CAM」「ボーン」が2003用にも発売になりました。



標準価格: エンドクリーンホルダー (No.96 / 96A) 22,000円
エンドクリーンニードル 6本入 (No.015 / 020 / 025) 2,900円
【2003用】販売名: ソニックフレックス エアースケーラー 2003
認証番号: 21500BZY00311000
【2008用】販売名: ソニックフレックス エアースケーラー 2008 クイック
認証番号: 224AIBZX00059000
管理医療機器 特定保守管理医療機器

フィジオ エボ F ドクターstuhl

フィジオ エボに、足で高さ調節が可能な「フィジオ エボ F」が発売になりました。エルゴノミクスに基づいて設計され、自然な姿勢で毎日の診療を行っていただけるだけでなく、足で高さ調節ができるため交差感染の防止にもなります。

- ▶ フット部(足操作)によるシート高さ調整機能
- ▶ 背板と座板の個別角度調整機能
- ▶ ブレーキ付きキャスター
- ▶ 姿勢を安定させる隆起部



販売名: フィジオ エボ F
標準価格 240,000円

背中にやさしい機器として歯科業界で初めて「AGR認定」マークを取得しています。



AGR認定マーク

シカゴ学術振興協会建築デザインミュージアムよりデザインと機能性を兼ね備えた製品としてグッドデザイン賞2014を受賞しました。



GOOD DESIGN 2014

マックスセム エリート

国内外ロングセラー商品である接着性レジンセメント「マックスセム エリート」の接着力を改良し、パッケージを一新します。

GPDMモノマーを基にした接着材技術による強固で耐久性のある化学結合、弊社が特許を有するレドックス重合開始剤による安定したデュアルキュア反応機能はそのままに、最適化したレジンマトリックスと増粘剤に合わせて調整されたフィラー粒子サイズにより、流動性が最適化され、濡れ性が向上、弊社従来品と比べて接着力が90%向上しました(特に象牙質)。

また、One-Peel™ クリーンアップ(弊社セメント製品に適用されている独自のチクソトロピー技術による簡単な余剰セメント除去)、冷蔵保存不要、オートミックスチップ使用による練和操作不要といった今までの簡便性に変更はありません。
シェードは5種類(クリア、ホワイト、ホワイトオペーク、イエロー、

ブラウン*)で、黄変もなく長期に色調が安定するため、審美的な接着にも対応が可能です。シリンジ(4本パック)と(8本パック)があり、コストパフォーマンスに優れた製品です。

長期的な保存修復の成功の要はセメントによる基盤作りです。是非一度、新しい「マックスセム エリート」をお試しください。

接着力90%向上 安定した長期的な保存修復



優れたコストパフォーマンス
1本あたり 4,500円/4本パック
3,500円/8本パック

販売名: マックスセム エリート
一般的名称: 歯科接着用レジンセメント
認証番号: 224ADBZX00283000
管理医療機器

*ブラウンシェードのパッケージ変更はありません。

広い視野を有するコーンビームCT装置の歯科における利用と線量

320列検出器で40 mm～160 mmのビーム幅を選択し、固定された患者寝台位置で秒未満の高速スキャンにより心拍同期した心臓のCT血管造影が可能になって以後も、CT技術の進歩は留まるところがないようである[1]。より広範囲の解剖学的領域をより高速に高い空間分解能とコントラスト分解能で精密な三次元(3D)画像を取得できるCTの画像診断における有用性には誰も異論はない。しかし、一方でこうしたCT検査の広範な普及によって、先進諸国では医療被曝におけるCTの集団実効線量[man・Sv(人・シーベルト)]への寄与が近年急激に増加し、従来の全てのX線検査によるものを超える水準に達したため、現状のままCT利用が増大することに警鐘が鳴らされている。線量低減の技術的改良もさることながら、より厳格な患者線量管理が求められている[2]。これは歯科でのCT技術の利用者にとっても対岸の火事ではない。

フラットパネル検出器(FPD)を用いたコーンビームCT(CBCT)と呼ばれる3D画像装置が歯科の利用でも増加している[3]。このCBCT装置は診断の主な対象を通常高いX線コントラストが得られる硬組織の解剖学的構造に限定しているため、コントラスト分解能は低いものの比較的高い空間分解能を従来の医科用CTよりも安価に製作できた。また、通常それほど高速な時間応答も要求されないので、ゆっくりスキャンするコンパクトな装置が実現できたため、スペースコストが厳しい歯科の領域で歓迎された。これらの特徴を有するCBCTはいくつかの画質性能を犠牲にしても、低線量での画像取得が重視されているため、低リスクでの診断目的に見合った歯科での応用が期待されてきた。しかし、この場合にも患者線量管理は重要

である。なぜならFPDのX線に対する検出効率にもよるが、CT画像は典型的なデジタルモダリティであって、線量と画質は互いにトレードオフの関係にある。したがって一般には高い空間分解能と低雑音の画像要求は必然的に患者線量の増加をもたらす[4]。

照射野を狭く限定することによって、患者へのX線のエネルギー付与を減らすことは可能であるが、顎顔面全体にわたる3D画像を取得するには従来のCT並みの視野(field of view, FOV)が必要となる。ゆえに、このような厳しい患者線量に対する技術的要求に懸命に取り組んだとアピールされた製品KaVo 3D eXam+(Figure 1)に対する私達の期待はいやがうえにも高まった。そこで私達はKaVo Dental Systems Japanの協力を得て、実際に線量の測定をおこなった。線量測定には女性人体形状Randoファントムを用い、その重要臓器組織箇所170個の光刺激ルミネセンス線量計nanoDotを導入して、各点の空気カーマをいくつかのスキャンのプロトコルで測定した。撮影のFOVは通称3D Cephモードと呼ばれる歯科矯正診断で利用される直径×高さ(16 cmΦ×13 cm H)を用い、各スキャンプロトコルの臓器組織線量[Gy(グレイ)]と実効線量[Sv(シーベルト)]を比較した。各点の空気カーマ値から組織平均吸収線量を決定する詳細な手順は他で述べるのでここでは省略して、測定結果の臓器組織線量の値をTable 1とTable 2に示す。Table 1とTable 2には同一機種と同じFOVとスキャンプロトコルに対して男性人体形状Randoファントムを用いて測定されたLudlow博士らの値を比較のため括弧内に示した[5]。著者らが得た実効線量値と彼らの値との比較をTable 3に示す。

Table 1 KaVo 3D eXam+の異なるスキャンプロトコルによる組織平均吸収線量[μGy]の比較

Tissue	KaVo 3D eXam+, 3D Ceph (16 cmΦ × 13 cm H)		
	HD scan ^{a)}	Quick scan ^{b)}	Quick scan ^{c)}
Bone surfaces	2149.(365)	552.(123)	115.(43)
Bladder	0.53	0.10	0.06
Breast	36.9	8.99	1.76
Colon	0.85	0.22	0.08
Gonads of [♂+♀] / 2	0.86	0.15	0.08
Liver	3.92	0.82	0.18
Lungs	22.0	5.34	0.95
Oesophagus	261.(96)	74.0(30)	16.3(6)
Red bone marrow	203.(163)	54.5(56)	11.3(12)
Skin	209.(145)	58.6(27)	13.2(8)
Stomach	3.32	0.82	0.16
Thyroid	606.(821)	147.(257)	31.3(48)
Brain	1373.(728)	457.(216)	87.4(44)
Salivary glands	3406.(3089)	893.(1194)	190.(252)

a) 360° rotation, 620 frames, 120 kV, 5 mA, 7.4 s, 997 mGy cm²
 b) 180° rotation, 170 frames, 120 kV, 5 mA, 2 s, 277 mGy cm²
 c) 180° rotation, 170 frames, 90 kV, 3 mA, 2 s, 78.7 mGy cm²
 () Ludlow's data [5]

Table 2 KaVo 3D eXam+の異なるスキャンプロトコルによる'残りの組織 (Remainder)'の平均吸収線量[μGy]

Tissue	KaVo 3D eXam+, 3D Ceph (16 cmΦ × 13 cm H)		
	HD scan ^{a)}	Quick scan ^{b)}	Quick scan ^{c)}
Adrenals	1.94	0.56	0.13
Extrathoracic region	2209.(2699)	617.(907)	135.(186)
Gall bladder	0.53	0.10	0.06
Heart	11.3	2.82	0.47
Kidneys	1.37	0.40	0.11
Lymphatic nodes	104.(144)	30.0(47)	6.70(10)
Muscle	104.(140)	30.0(46)	6.70(9)
Oral mucosa	3360.(3794)	863.(1220)	183.(261)
Pancreas	2.02	0.55	0.11
Prostate of ♂	0.34	0.08	0.06
Small intestine	0.69	0.13	0.07
Spleen	2.02	0.63	0.13
Thymus	126.	28.9	5.95
Uterus/cervix of ♀	0.34	0.06	0.06

a) b) c) are same as the footnotes in Table 1
 () Ludlow's data [5]

広いFOV (16 cmΦ × 13 cm H)でありながら、もっとも低線量のQuick Scan+では、同様な解剖学的領域の診断を目的とする二次元画像のパノラマ撮影の実効線量と同程度で3D画像が得られており、これまでにない革新的技術である。しかし、同一FOVでもっとも高線量のHD Scanではそれより18倍も実効線量が高くなった。これらの結果は、臓器組織線量の比較では、Ludlow博士らの値とあまり一致はよくないが (Table 1とTable 2)、実効線量では、人体形状Randoファントムの性差や用いられた計算手法の相違にもかかわらずよく一致した (Table 3)。実効線量は、放射線健康損害を表すとされており、主に発ガン等のリスクに関係している。多数のCBCT装置について調査したところ、実効線量の値は同様な解剖学的領域をスキャンしても、装置と撮像条件によってかなり変化することが知られている[6]。線量とvoxel size (画素の大きさ)の変化に伴い当然画質も変化する。例として、ひとつの頭頸部ファントムを同一の位置づけでスキャンプロトコルとvoxel sizeを変えて3D Cephモードで撮影した画像の比較をFigure 2に示す。これは検査の最適化

が必要なことを示唆しており、診断目的に適した撮像条件を選択することは患者防護の最適化の観点から臨床家にとって非常に大切である。米国では小児患者に対して"Image Gently"と言うキャンペーンがあり (<http://www.imagegently.org>)、米国歯科医学会や歯科放射線学会はそれに参加している。小児のみならず、余命が長く成人より放射線感受性の高い若年患者に対しても同様な配慮が是非必要であろう。

Table 3 KaVo 3D eXam+の異なるスキャンプロトコルによる実効線量[μSv]

Study	KaVo 3D eXam+, 3D Ceph (16 cmΦ × 13 cm H)		
	HD scan ^{a)}	Quick scan ^{b)}	Quick scan+ ^{c)}
Present study	193	51	11
Ludlow et al.[5]	165	53	11

a) b) c) are same as the footnotes in Table 1



KaVo 3D eXam+

最大CT撮影領域: φ23×H17cm
 重量: 230kg
 設置面積: 横1.3×奥行1.35m
 販売名: カボ3D プラス
 認証番号: 226AIBZX00015000

Figure 1 歯科用コーンビームCT装置

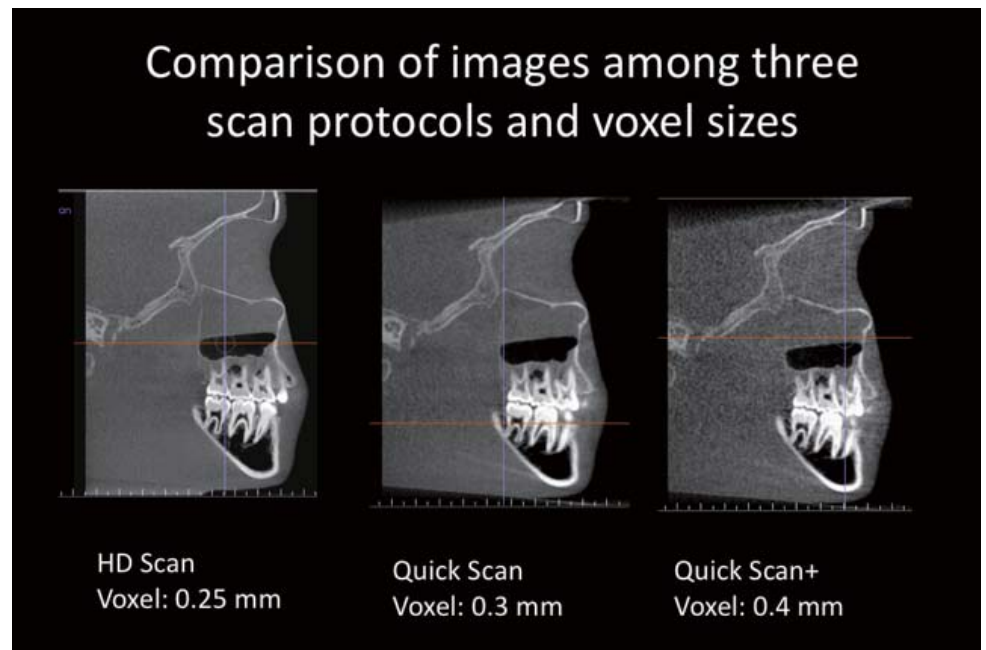


Figure 2 KaVo 3D eXam+の異なるスキャンプロトコルと画素の大きさ (voxel size) によるファントム画像の比較 (撮影のFOVは16 cmΦ × 13 cm Hの3D Cephモード*)



明海大学歯学部 病態診断治療学講座 歯科放射線学分野
 教授 奥村 泰彦 先生



原田 康雄 先生

参考文献

- [1] Kitagawa K, Lardo AC, Lima JAC, and Georgan RT. (2009). Prospective ECG-gated 320 row detector computed tomography: Implications for CT angiography and perfusion imaging. Int J Cardiovasc Imaging DOI 10.1007/s10554-009-9433-6, published online 18 February 2009.
- [2] ICRP, 2007. Managing Patient Dose in Multi-Detector Computed Tomography (MDCT). ICRP Publication 102. Ann. ICRP 37 (1).
- [3] Kalender WA, and Kyriakou Y. Flat-detector computed tomography (FD-CT). Eur Radiol. 2007; 17: 2767-2779.
- [4] Kalender WA. Computed Tomography: Fundamentals, System Technology, Image Quality, Applications. (3rd revised edition) Publics Publishing, 2011.
- [5] Ludlow JB, and Cameron W. Assessment of phantom dosimetry and image quality of i-CAT FLX cone-beam computed tomography. Am J Orthod Dentofacial Orthop 2013; 144: 802-817.
- [6] Bornstein MM, Scarfe WC, Vaughn VM, and Jacobs R. Cone Beam Computed Tomography in Implant Dentistry: A Systematic Review Focusing on Guidelines, Indications, and Radiation Dose Risks. Int J Oral Maxillofac Impants 2014; 29 (Suppl.): 55-77.

ステイティム900J 排気シールの清掃

短時間でハンドピースの滅菌を行うステイティム900Jは、滅菌ケース室内に高温高圧の蒸気圧力をかけ、蒸気圧コントロールを行いながら滅菌処理を行います。また、滅菌ケース室内の上側に蒸気の入り口となる圧力シール、下側に蒸気の出口となる排気シールが設けられています。

滅菌ケース内を高圧にしたり、滅菌後に大気圧に戻すプロセスでは、蒸気は圧力シールから排気シール(上から下へ)に流れます。この蒸気の流れによる滅菌プロセスによってハンドピースから排出された僅かなコンタミネーションも一緒に排気シールを通じて外部に排出されますが、これらの一部がゴミやカスとなって排気シールの凹凸部に堆積することがあります。この排気シールにゴミが堆積すると、経年的に滅菌終了後のチャンバーの蒸気抜きが十分でない状況が徐々に発生し、適切に滅菌ケース内が大気圧に戻らず、僅かに高い圧力状態のままドアが開閉したり、滅菌

ケース内の水滴が外部に放出されずにケース内に残るなどの症状が現れます。

この症状を放置しますと、パッキンの寿命が短くなり、蒸気漏れなどのトラブルが起こりやすくなります。この為、日常のメンテナンスとして毎週1回、滅菌ケース室の引出しを本体より抜いていただき、本体の左奥にある黒い排気シールのゴミを濡らしたブラシでゴミを外にかき出すクリーニングの実施をお願いします。



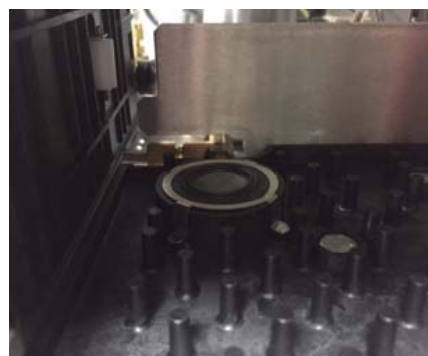
販売名:ステイティム 900J
認証番号:222AABZI00071000



ストッパーを右へ押しながら引出しを引くと引出しが外れます



ブラシでゴミをかき出します



清掃後の状態

排気シールにゴミが詰まると、滅菌ケース内の圧力が抜けません。引出しが開かない、上側の圧力シールの破損等、重大な故障の原因となりますので、必ず清掃をお願いします。



滅菌後、滅菌ケース内に水が残る場合

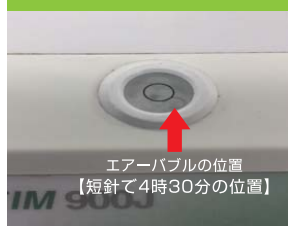
装置本体の水平度を調整し、排気シール側を僅かに低くすると水滴が全て自然に排気シール側に流れ、水分がケース内に残らない状態になります。

水平度の調整方法は、本体下部のアジャスターで高さを調整していただき、本体上部の水平器のエアバブルが正面から見て時計の短針で4時30分の方向になるように調整をお願いします。

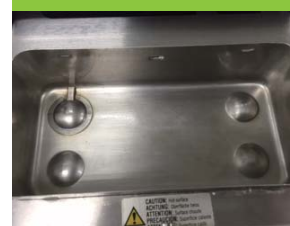
滅菌ケースに水が残った状態



アジャスターで水平度を調整



水が残らない状態



滅菌ケースの排気口が左奥にあるため、滅菌ケース内の水が流れやすくなります。排気シールの清掃をしていただくことで、さらに水が残らなくなります。

KaVo エキスパートサージ LUX German Design Award 2015 受賞

新しい外科用ユニット「KaVo エキスパートサージ LUX」がドイツのGerman Design Award 2015を受賞しました。German Design Awardは、ドイツデザイン協議会によって表彰される国際的な名誉ある賞です。ドイツにおける新たなパイオニアとして優れた工業製品やヘルスケア製品、メーカーやデザイナーに授与されます。

KaVo エキスパートサージ LUXは、シンプルで簡単な操作で高い精度と高いトルクが得られる外科用ユニットです。日本では今年1月より販売を開始し、お使いいただいている先生からは、操作性の高さで、高く評価をいただいています。



3D コーンビームCTスキャナー Ortho Townie Choice Awards 連続受賞

KaVo 3D eXam + の製造元が、エックス線機器・コーンビームスキャナー部門で2014年Ortho Townie Choice Awardsを受賞しました。この賞が設立されてから連続受賞となり、特に米国歯科矯正医から継続的に高い評価をいただいている装置となります。

ポリウムレンダリングで表示したり、パノラミック表示やセファロメトリック表示に変換したり、気道解析や顎関節確認のための専門的なビューを構成できます。

さまざまな歯科矯正の症例に応じて、迅速に撮影からプランニングまで可能となるワークフローを提供しています。より速い撮影時間はわずかに4.8秒で初期診断資料を取得することができ、さまざまな診断・解析ツールを有するソフトウェアは正確な治療計画立案を支援します。1回の撮影で埋伏歯や過剰歯をクロスセクションや

これらの有意義な3D情報は、新しく搭載されたQuickScan+の撮影モードで、パノラマ撮影約半分の実効線量で取得することができ、矯正専門医の先生方にも臨床において必須の機器となっています。



International Dental Show レポート

International Dental Show 2015 (IDS) が、3月10日～14日ドイツのケルンで開催されました。世界56カ国2201の企業が出展し5日間で151カ国、138,500人のご来場者数となりました。

今回のIDSは、グローバルで14ブランドを展開しているKaVo Kerr Groupとして初めてグループ全体で展示を行いました。KaVo Kerr Groupの製品は、全世界の99%の歯科クリニックで信頼のある優れた製品として使用されています。全ブランドで延べ500年以上の経験を有し、衛生管理、歯科材料、歯科医療機器、イメージング製品、インプラントなど歯科診療全域にわたるプラットフォームを構築しています。



ブースでは、チェアサイドでお使いいただける口腔内スキャナーやソフトウェアを含むCAD/CAMシステム、CTとCAD/CAMを融合させた新たなデジタルワークフローなど35の新製品を展示しました。歯科診療全域を広くカバーする製品イノベーションを今後とも充実してまいります。



500名の関係者をお招きした新製品発表イベント



今回発表された新製品(口腔内スキャナー)

アーキティカ体験会

アーキティカ体験会を実施しています。お気軽に各ショールームまでご予約ください。

ショールーム	開催日			
東京	5月28日(木)	6月25日(木)	7月23日(木)	8月20日(木)
名古屋	5月7日(木)	6月4日(木)	7月2日(木)	8月27日(木)
福岡	6月7日(日)	7月19日(日)		

開催時間 10:00～13:00/14:00～17:00

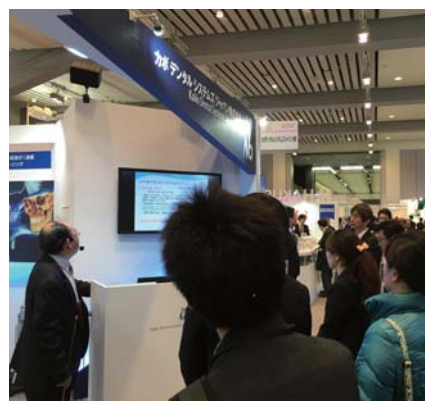
9月以降のスケジュールはホームページにてご確認ください。http://www.kavo.jp



出展 Exhibition

近畿デンタルショー 2015

4月11日(土)～12日(日)に大阪南港ATCホールにて「近畿デンタルショー 2015」が開催されました。12日(日)には、みつばやし歯科クリニック 院長 三林栄吾先生(愛知県開業)による「ここまで使おうCTデータ～3次元画像データ最新活用法～」とユーデント代表 佐野直彦先生(岐阜県開業)による「CAD/CAMシステム ARCTICAを使用した臨床報告と今後の展望」のスペシャルセミナーを行いました。両セミナーとも多くのお客さまに聴講いただきました。



次回 5月30日(土)～31日(日)：2015九州デンタルショー (マリンメッセ福岡)
出展 8月1日(土)～2日(日)：東京デンタルショー2015 (東京ビックサイト)

～編集後記～

今号はIDSやGood Design Award、German Design Award、OrthoTownie Choice Awardsなど、海外のトピックスをいくつかご紹介しました。弊社FacebookにもIDSの様子や新着情報を随時掲載しています。Facebookにもぜひアクセスください。

ご意見・ご感想は、こちらにお願い申し上げます。→ info.kavo-japan@kavo.com

※掲載されている写真にはオプションが搭載されている場合があります。※製品の仕様等は改良のため断りなく変更になる場合がございますのでご了承ください。



KaVo. Dental Excellence.

カボ デンタル システムズ ジャパン株式会社

東京本社 ● 〒140-0001 東京都品川区北品川 4-7-35 Tel:03-6866-7480 Fax:03-6866-7481
 大阪本社 ● 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 4-5-2 Tel:06-7711-0450 Fax:06-7711-0451
 札幌支店 ● Tel:011-716-4694 Fax:011-716-4692 ・ 仙台支店 ● Tel:022-772-7375 Fax:022-772-7376
 名古屋支店 ● Tel:052-238-1146 Fax:052-238-1567 ・ 福岡支店 ● Tel:092-441-4516 Fax:092-472-1844
<http://www.kavo.jp>